

③ 貸借対照表の作成：記載例（様式は任意）

○○年度 貸借対照表
○○年○月○日現在

法人の事業年度の末日を記載してください。

特定非営利活動法人○○○○○

科目は必要に応じて追加、または不要なものを削除してください。

科目・摘要	金額（単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	*****		
未収金	*****		
.....	*****		
流動資産合計（A）		*****	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	*****		
什器備品	*****		
有形固定資産計	*****		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	*****		
無形固定資産計	*****		
(3)投資その他資産			
敷金	*****		
投資その他資産計	*****		
固定資産合計（B）		*****	
資産合計（C）=（A+B）			*****
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	*****		
未払金	*****		
預り金	*****		
流動負債合計（D）		*****	
2 固定負債			
長期借入金	*****		
固定負債合計（E）		*****	
負債合計（F）=（D+E）			*****
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産（基本金）（G）		*****	
当期正味財産増加（減少）額（H）=（I-G）		*****	
正味財産合計（I）=（C-F）			*****
負債及び正味財産合計（K）=（F+I）			*****

「負債及び正味財産合計」と金額が一致することを確認してください。

前事業年度貸借対照表の「正味財産合計」と金額が一致することを確認してください。

活動計算書の「次期繰越正味財産額」と金額が一致することを確認してください。

「資産合計」と金額が一致することを確認してください。

◎重要性が高いと判断される“使途等が制約された寄附金等”を受け入れた場合

「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	○○○

使途等が制約された寄附金等の残高を記載してください。